

2021年6月議会審議日程

	曜	会 議	場 所	備 考
6月 7日	月	本会議	議 場	議案提案・総括質疑
6月 8日	火	農政建設委員会	第一委員会室	付託案件の審査
6月 9日	水	文教経済委員会	第一委員会室	付託案件の審査 上野議員担当
6月10日	木	厚生委員会	第一委員会室	付託案件の審査 平良木議員担当
6月11日	金	総務委員会	第一委員会室	付託案件の審査 橋爪議員担当
6月14日	月	一般質問	議 場	各議員の質問日は 追ってご案内 いたします
6月15日	火	一般質問	議 場	
6月16日	水	一般質問	議 場	
6月17日	木	一般質問	議 場	
6月21日	月	本会議	議 場	議案採決など

ぜひ傍聴を

新型コロナウイルス感染防止のため、傍聴席を通常よりも減らしていますが、みなさんはいつでも自由に傍聴できます。

委員会審議は、市役所5階の第一委員会室の後部に傍聴席があり、本会議場には6階に専用の傍聴席があります。それぞれ入口で住所と氏名を記入すれば、あとは出入り自由です。審議内容の資料もあります。ぜひ、お気軽に傍聴くださいますようお願いいたします。



日本共産党上越市議員団ニュース

No.709 2021年6月6日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
 絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
 先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

上越保健所管内感染症患者発生状況

(5月28日現在)

PCR検査実施件数 10,567件(前週+458)
 管内陽性件数 138件(前週+13)
 上越市内陽性件数 119件(前週+9)
 陽性率 1.31%(前週1.24%)

緊急提言を提出

新型コロナウイルス 調査対策特別委員会

ワクチン接種の進捗状況も審議

市議会新型コロナウイルス調査対策特別委員会は1日に委員会を開き、前回の委員会でも各委員から出された項目を基に、緊急提言の取りまとめを行いました。

取りまとめられた緊急提言は、議長を通じて市長に提出されました。内容は次の通り。

◇PCR検査費用の支援

感染経路不明なクラスターが発生していることから、介護施設・福祉施設などの職員等に対し、市独自PCR検査費用を支援するなど、継続的な感染防止対策を図る。

◇生活困窮世帯及び低所得世帯への支援拡充

生活困窮世帯などに対し支援を行っているフードパントリー活動団体などへ、緊急的に支援を拡充すること。

◇減収がづく事業者への継続的支援

減収がづく事業者への「中小企業者チャレンジ応援事業補助金」及び「プレミアム付商品券発行支援事業」の期間延長、また「事業者経営支援金」の再支給など、継続的な支援を行うこと。

同日の委員会では、ワクチン接種の進捗状況も検討されました。

介護施設などでの接種率が相対的に低いことに関して、委員外の平良木議員が、「施設の嘱託医が学校の健診や集団接種等で日程が取れなかったとのことだが、今の感染拡大状況の下では、リスクの高い施設での接種を最優先にすべきであり、そのためにあらゆる手立てをとることが必要なのではないか」と指摘しました。

「公立・公的病院を守ろう」

「地域医療を考える学習会」を開催 新日本婦人の会

新日本婦人の会(新婦人)上越支部は5月30日、元日本共産党県議会議員で長岡日赤病院の看護師長を務めた竹島良子さんを招き、市民プラザを会場に「地域医療を考える学習会」を開催しました。

講演した竹島さんはまず、緊急事態宣言下でも感染拡大は収まらず、大阪、兵庫などでは入院待機中に死亡する事例も相次ぐ医療崩壊の状況であることを紹介しました。その上で、「医師数が極めて少なく、重症者が入院するICUなども少ない新潟県では、感染者の増加はすぐに医療崩壊につながる」と語りました。

そして、「それなのに、政府は病床を減らし医療費を圧縮する政策を続けている」と指摘しました。

この削減計画で、上越医療圏(上

越3市)では病床が全体で1割減らされ、急性期病床は半分近くになる推計とのことです。

また、県も国の政策を先取りして県立病院を減らす方針を変えておらず、柿崎病院などを市が運営するよう求めています。こうした医療削減政策の中で起きた今回のコロナ感染症拡大で、市内の医療体制も一気にひっ迫する危険があることを訴えました。

最後に、「今必要なことは、政治の責任で人の命を守ることを何よりも優先させること。そのために公立・公的病院を守ることがなんとしても必要。ともにがんばりましょう」と述べました。

